

2015年11月25日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社
株式会社 たち吉

2015年9月中間決算
上半期黒字化を達成

株式会社 たち吉（本社 京都府京都市、代表取締役社長 渡邊 信夫）は本日、2015年9月中間決算が前期までの大幅な赤字基調を脱し、上半期黒字に転換致しましたことをお知らせします。

2015年9月中間決算及び通期見通しは、下記の通りです。

－記－

2015年9月中間決算概要 (単位:百万円)

中間決算	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
2015年9月中間	1,976	11	11	7
2014年9月中間	1,827	△ 224	△ 242	△ 255
増加額	+149	+235	+253	+262

2016年3月期(見込) (単位:百万円)

中間決算	売上高	営業利益
2016年3月期(見込)	4,200	25
2015年3月期	4,060	△ 479

本中間決算について、たち吉の事業再生委員会委員長を兼任する安東 泰志は、「黒字化を達成したことは喜ばしいことです。しかし、これから実地に落とし込んでいくブランド戦略こそが、たち吉の永続的な再生と発展の鍵を握るものです。これからは、統一された明確なブランド・アイデンティティーの下で、社員一同、各々の持ち場でお客様と向き合っ

て参ります」と抱負を述べています。

たち吉の代表取締役社長の渡邊 信夫は、「黒字化の要因は、売上高増加、業務プロセスの見直し、物流拠点集約の効果だと考えています。上期は百貨店販路の再整備を行い一時的に売上げが減少しましたが、アウトレット店と法人向け外商の好調さがカバーし、全体としては増収となりました。下期は、新しいブランド・アイデンティティーを基に、商品開発、店舗演出、ウェブサイトなど、お客様が会う全てで『たち吉らしさ』を確かに感じていただけるように、邁進して参ります」と語っています。

以上

本件に関する問合せ先

(株)たち吉 広報担当 (IFC)

牧野、野並 連絡先：03-5532-8065